

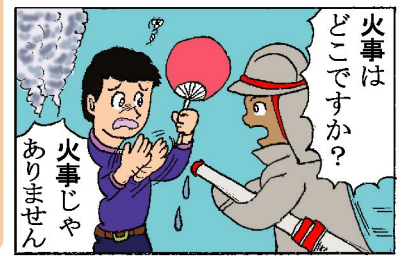
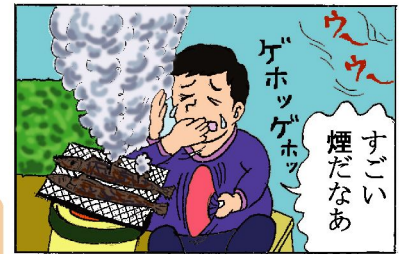
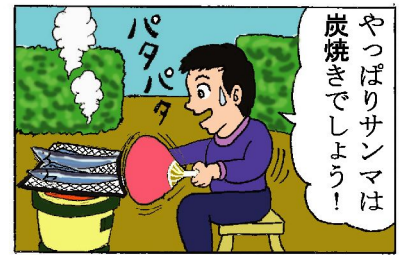
すいどうくん

作 ともたけち

大丈夫ですか宅地内漏水

月に一度はチェックを!

宅地内(メーターから蛇口側)の給水管で水漏れがあると、大切な水がムダになるばかりか、水道料金も高くなってしまいます。水漏れをそのままにしておくと日増しに漏水量が増えてしまうことから、日頃から水漏れがないかチェックしておくことが大切です。



ご家庭での水漏れチェックは簡単



家中の蛇口を閉めます。

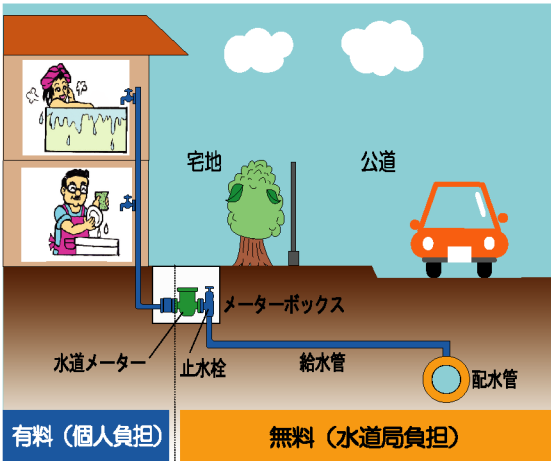
メーターのパイロットをみます。

パイロットが回っていない
水漏れはありません。
安心してお使いください。

パイロットが回っている。
水漏れの疑いがあります。
漏水調査をおこなうことができる指定給水装置工事事業者(次ページ参照)に調査を依頼してください。

漏水調査を依頼する際には、調査費用について事前に複数の事業者から見積もりをとっておけば安心して調査を依頼できます

水道局の配水管から分岐して各ご家庭に引き込まれている給水管や蛇口などの給水装置は、お客さまの財産(水道メーターを除く)です。このため、原則として給水装置の漏水調査や修繕の費用は、お客さまのご負担となります。しかし、配水管の分岐部分からメーターまでの漏水調査や修繕については、維持管理の問題もあり、水道局でその費用を負担しています。



NEWS CLIP ニュースクリップ

早明浦ダムと風力発電見学

高知市の上水道の約3割を賄っている吉野川水系。その本流にある早明浦ダムの見学をとおして、水道への理解を深めてもらおうと、8月3日にバスツアーをおこないました。参加者44名は、濁水で水位の下がったダム湖を見た後、ダム内部に入り、上水道供給、洪水調節、発電などダムのさまざまな役割を学習しました。



ダム直下広場で行われたアメゴのつかみ取りにも参加したほか、ダムを管理する水資源機構の職員の指導で水質の簡易テストを体験し、おいしい水を守っていくためには川に汚れを流さないことが大切であることを学びました。

甫喜ヶ峰の風力発電所の見学では、

ペットボトルで風車の模型を作り、エネルギーの大切さを学びました。



高性能分析装置が本格稼働

水道の原水に農薬が含まれていないかを、よりスピーディーに分析するために今年2月に導入した高速液体クロマトグラフ質量分析計(LC-MS)が6月に本格稼働しました。

これにより、それまで検査を委託していた22種類の農薬を含め32種類の農薬を短時間で検査できるようになり、検査精度の向上とリスクへの対応力の強化が図られました。



旭浄水場の工事進捗状況

老朽化に伴い、平成17年度から施設の更新工事の旭浄水場。現在、管理棟の基礎工事が進んでいます。管理棟は、地下を浄水池(浄水処理した水を一旦貯める池)とするため、基礎工事は地下7メートルでおこなわれています。

